

キャリア教育について

1.目的

幅広い職業人の育成を特色とする昭和学院短期大学におけるキャリア教育とは、建学の精神をその基礎に置いたものであり、柔軟な発想を持って課題探求力や問題解決力を身につけ、生涯を通して自己のキャリア形成を図ることのできる人間となるための教育である。

本学の特徴である様々な学校行事もキャリア教育の一環として位置づけられ、それぞれの行事にキャリア教育に関わる学習成果を身につけることが求められている。

また入学前教育から卒業後のキャリア支援まで一貫した教育体制を通して、学生個人が自己理解を深め、自分の適性を理解し、より明確な将来ビジョンを描く能力を修得することも重要な目的である。

そのために、本学教育課程のみならず、教育課程外における様々な学生生活とも有機的連携を持ち、教職員一体の支援体制を敷く。

2.キャリア教育プログラム

キャリア教育プログラムとは、2年間に配置されている教育課程(キャリアデザイン論や資格取得関連科目、情報処理能力を高める科目など)の履修、学校行事、委員会主催の就職セミナー参加などを通して総合的に職業観や就業力を高めていくプログラムである。

これらのプログラムを基にキャリアシートを用いて振り返りと連動させた計画案を、次期に備えて作成する。

キャリアシートに関しては別に配布する。

3.キャリア教育の実践

各期末や年度末に実施状態の振り返りを行なって自己理解を深め、自己のキャリアを積み上げるための資料とする。またこの資料は、卒業後のキャリアアップへの基礎として活用していくものである。

自己理解のシート作成に加えて、キャリア形成につながる科目の履修状況や就業支援のための就職セ

ミナーや相談、就職活動の記録などもキャリアシートに記載して、本学における2年間のキャリアプロ

グラム実践状況に関わる、学生個々の明確な意識化を図る。